

令和8年度 草間台ふれあい広場
芸術鑑賞『狂言』のご案内

草間台・豊永地域の皆様・児童の「交流・伝統芸能等に触れる場」としましょう！

1 日 時 令和8年 10月29日(木)
9:50～12:10 約2時間

2 場 所 草間台小学校 体育館

— プログラム —

9:30～10:20 受付
9:50～10:10 草間台小学校校内視察(希望者)
10:10～10:20 開会行事・鑑賞上のお願い
10:40～12:00 ずっこけ狂言「ぼんさん・ぼんさんギンナンパー」
12:00 過ぎ～ 閉会行事・解散

3 内 容



ずっこけ狂言「ぼんさん・ぼんさんギンナンパー」

今年度の「草間台ふれあい広場」は草間台小学校に国の令和8年度舞台芸術等総合支援事業—学校巡回公演—で来られる民族芸能アンサンブル「若駒」による「でべそ版ずっこけ狂言『ぼんさん・ぼんさんギンナンパー』」公演を児童と一緒に鑑賞する形で行います。円形舞台上で演じられる狂言の後半の部分では、草間台小児童が共演します。是非参加して出演者と一緒にめったに見られない狂言舞台を楽しみましょう。

4 出 演 者 民族芸能アンサンブル 若駒さん ※裏面参照

共 演： 草間台小児童+学区民有志

5 参 加 者 草間台小学校児童(申込不要)・保護者、草間台小学区民

6 参加申込 10月23日(金)までに草間台小学校又は草間市民センターへ下記の申込書をご提出いただいてもかまいません。

(電話申込でも可) 74-9001 [草間市民センター]

7 参 加 費 ※無 料 ※お茶を参加賞としてお配りします。

8 用意するもの 特になし

・・・・・・・・・・・・・・・・ き り と り せ ん ・・・・・・・・・・・・・・・・

(R8 草間地域づくり推進委員会共催)

申し込み締め切り:10月23日(金)

草間台ふれあい広場「芸術鑑賞『狂言』」参加申込書

氏 名	住 所	電話番号



民族芸能アンサンブル若駒 藤原正憲代表挨拶

「皆さんこんにちは～!」「ばんきですか～」若駒の舞台の始まりです。若駒の公演は、保育園、こども園、子ども・おやこ劇場、小学校、各種イベント、高齢者施設など、幅広い年齢層に観てもらっています。和太鼓、和楽器の演奏に拍手を送ったり、獅子舞に頭を噛んでもらってなんだか元気になったり、神楽、狂言など伝統芸能といわれる難しそうなジャンルも、若駒の手にかかると、幼児さんから楽しめる作品となります。1969年の結成以来、子どもから大人までみんなが観て、聴いて、参加して楽しめる舞台の創造を目指して活動してまいりました。優れた舞台の創造のためには、優れた人材の育成が必要となります。若駒では、人材の育成に力を入れています。まず入団した新人(私)は、狂言、小鼓・太鼓などの鳴り物、横笛、薩摩琵琶、三味線、長唄、民謡など、伝統芸能の師匠に師事し、芸の基本、プロの芸人とはどういうものか、を教えていただきました。私の人生において大変貴重な、それまでの人生観を変えられるほどの経験ができた10年間でした。私たちが舞台上で演じる芸能は、お祭りや、祝賀行事、儀式などから生まれたものです。そこには祖先の願いや、思いが込められており、代表的なものには無病息災や五穀豊穡などがあります。また、雨乞いや、治水への願いが込められた芸能もあり、祖先の想像力と創作力には感嘆させられるものがあります。その祖先の願いや思いを忘れることなく、私たちは舞台作品として創造し、上演してまいりました。皆さんも地域のお祭りで神輿を担いだり、だんじりを引いたり、お囃子を演奏したりなさった方もあると思います。AIやSNSが発達して、デジタル化が進んでいる現代の日本でも、やはり太鼓の音を聴くとウキウキし、さっと子どものころにタイムスリップしたような感覚になります。芸能の持つ普遍性が私たちの遺伝子に組み込まれているかのようにも感じます。私たち若駒は、この芸能の持つ普遍性と現代の時代性を取り入れて、作品を創ることと、芸を学ぶことを続け、赤ちゃんから学生、大人、高齢者まで、幅広いお客様との出会いを、ご縁を、大切にしていきたいと思っています。観る人も出る人も、ワクワクできる舞台。WAKU WAKU WAKAKOMAをキャッチフレーズに今後とも活動してまいります。皆さんと出会えることを心から楽しみにしております。

草間台小学校体育館でてへそ版ずっこけ狂言 ぼんさん・ぼんさんギンナンパー(子ども劇場・おやこ劇場版)令和6年・7年・8年度舞台芸術等総合支援事業 一学校巡回公演 作品この無限に広がる想像の世界を今、皆さんにお届けしたい!参加型狂言です!普遍的な笑いだからこそ、分かりやすく安心して笑えるんです!人はみな愚かさも賢さも同じように兼ね備えています。それをお互いに理解し、認め合って、みんながゆったりとした広い心で過ごせば、日常に笑顔と笑い声があふれるでしょう。「ずっこけ狂言」とはいえ、古典を彷彿させる面白さと、伝統芸能のエッセンスを盛り込んだずっこけ狂言シリーズは、今や2万人を超える子ども達、大人達を魅了してまいりました!!

民族芸能アンサンブル若駒 <https://www.wakakoma.co.jp/> から